NUN	IOメールマガ	ジン		2020年	5 8月	3日号	V o 1.	1 3 4
				発行:原刊	产力発電球	環境整備機	幾構(NU	JMO)
≪目	次≫							

- ◆お知らせ/イベント情報など
- ・【重要】地層処分模型展示車等を活用した対話活動における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策ポリシー 公開のお知らせ
- ・ 【イベント】コミュニケーション 3D シアター「ジオ・ミライ号」の今後の予定

◆その他

- ・ 【NUMO MOVIE】地下 350m の世界を体験! 幌延深地層研究センターVR ツアー
- 【NUMOのひと】広報部 高名
- ・ 【よくあるご質問】ガラス固化体が爆発することはないのですか?

◆お知らせ/イベント情報など

【重要】地層処分模型展示車等を活用した対話活動における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策ポリシー 公開のお知らせ

いつも地層処分事業に関する模型展示車「ジオ・ミライ号」による対話活動を応援いただきありがとう ございます。NUMOでは、地層処分事業に関する模型展示車「ジオ・ミライ号」による対話活動にお きまして、新型コロナウイルスの感染リスクを低減させ、お客さまが安心して、ご家族で楽しく体験い ただけますよう、以下の通り、「新型コロナウイルス感染症対策ポリシー」を策定いたしました。

お客さまにおかれましては、ご不自由、ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解ならびにご協力を 賜りますようお願い申し上げます。

- 1. ジオ・ミライ号における取り組み
- (1) 入場口における消毒液の設置と手袋・マスクの配布
- (2) 入場口における自動検温の実施
- (3) 同時入場者数の制限
- (4) 見学・体験時間の短縮
- (5) 常時換気の実施
- (6) 抗ウイルス、抗菌加工の実施

- 2. お客さまへのお願い
- (1) ご入場時の手指の消毒と手袋・マスクの着用
- (2) ご入場時の自動検温と感染症罹患の可能性のあるお客さまの入場制限
- (3) ソーシャル・ディスタンスの確保
- (4) お客さまの連絡先のご登録
- 3. スタッフに対する取り組み
- (1) マスクの常時着用
- (2) イベント開始前の体調チェック・個人の衛生管理
- (3) 不要不急の出張や旅行・会食出席の自粛、海外渡航の制限

各対策内容は、国内外の情勢に鑑み、適宜見直し、変更をさせていただく可能性がございます。NUM Oでは、「ジオ・ミライ号」にご入場いただくお客さまの健康と安全を最優先に、万全な状態でお迎えできますよう、最良の対策を実施してまいります。

【イベント】コミュニケーション 3D シアター「ジオ・ミライ号」の今後の予定

■今後の予定

○8月13日(木):科学技術館(東京都千代田区)

▽詳細はこちら

https://www.numo.or.jp/topics/202020080311.html

◆その他

【NUMO MOVIE】地下 350m の世界を体験!幌延深地層研究センターVR ツアー

幌延深地層研究センター(国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構)では、高レベル放射性廃棄物の 地層処分技術に関する研究開発として「地層科学研究」や「地層処分研究開発」を行っています。

地下深くに坑道を掘り進みながら、地上からの調査で行った地下の様子の予測を確認し、調査手法や 解析評価手法の妥当性を検討する等、地層処分の技術的な信頼性を実際の深地層での試験研究等を通じ て確認することを目的としています。

▽動画はこちら

https://www.youtube.com/watch?v=_ZhGmrJQJsc

【NUMOのひと】広報部 高名

はじめまして。広報部の高名と申します。今年の4月にNUMOに参りました。

私が所属している広報部は、報道機関への情報提供のほか、ウェブサイトや SNS による情報発信、またフェイストゥフェイスの情報提供を通して多くの皆さまに地層処分事業について関心を深めていただくための活動をしています。私はこのメールマガジンのほか、ウェブサイトによる情報発信を担当しています、どうぞよろしくお願いします。

私はスポーツ、特にチームスポーツが大好きで、学生の頃はサッカーをしていました。小さいころから「サッカーは、仲間のミスを補い合うスポーツだ」と教えられました。競技中、一つもミスをしない選手はいません。これはプロ選手でも同じで、ミスをいかにフォローできるか、つまり組織力をいかに高められるかが勝利につながってきます。そのために必要なのが、チームでの練習やミーティングといった意識合わせです。

組織力を高めることは、仕事をする上でももちろん非常に重要です。NUMOの使命である地層処分事業は、さまざまな分野の専門的かつ高度な技術・知見によって実現しようとしています。そのため、みなさまにご説明するに際しては、専門的な内容を少しでもわかりやすくご説明できるよう工夫しています。

私は広報部で仕事をするにあたり、みなさまにお伝えしたい内容が実際にきちんと伝わることを目標にしています(サッカーにおける勝利です)。そのためにまず、私自身がお伝えしたいと考える内容は何か、これを明確にしたうえで他部門の職員と打合せを行って情報発信の内容を整理します。この表現で伝わるか、間違った内容をお伝えすることにならないか、議論し意識を合わせます。時には意見が合わないこともありますが、十分に議論を重ねたうえで、これなら正しく伝わるだろうという内容にして発信しています。私はNUMOに入構してまだ間がないので、今の私がわからないことは、きっとみなさんにも伝わらないと感じており、この感覚を忘れないようにしていきたいと思っています。

今後とも、地層処分の実現という使命に向かって、わかりやすい情報発信に努めていきます。メールマガジンも楽しんで読んでいただけるよう頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

.....

【よくあるご質問】

NUMOホームページに掲載している「よくあるご質問」をピックアップし、紹介します。 今回は・・・

Q.

ガラス固化体が爆発することはないのですか?

Α.

ガラス固化体は、原子力発電所で使われた燃料(使用済燃料)を再処理し、ウランやプルトニウムを取り出した際に、再利用できない放射能レベルの高い廃液を、ガラス原料と高温で融かし合わせ、ステンレス製の容器(キャニスター)の中で冷やし固めたものです。

このため、ウランやプルトニウムなどの核分裂性物質はほとんど含まれていないため、ガラス固化体が 臨界(*)状態になることはありません。また、ガラス固化体には、化学的に爆発を引き起こす物質や引火 する物質も含んでおらず、爆発するようなものではありません。

なお、ガラス固化体の放射能レベルは、時間の経過とともに減衰し、発熱量も減少していく性質があります。またガラスは主成分であるケイ素やホウ素等の原子が網目のような化学構造となっており、そこに大きさや性質の違うさまざまな原子を均質かつ安定に取り込むことができます。ガラス固化体では、放射性物質がこのガラスの網目のような構造に取り込まれているので、水に接したとしても放射性物質だけが流れ出るということはなく、安定した状態となっています。

* 臨界:1回の核分裂の結果放出された中性子がちょうど平均1回の核分裂を引き起こして、毎秒起こる核分裂の回数が時間とともに変わらず核分裂の連鎖反応が維持されている状態をいう。

▽「よくあるご質問」はこちら

https://www.numo.or.jp/q_and_a/

☆NUMOメールマガジンのご感想やご意見をお待ちしております

webmaster@numo.or.jp までどうぞ!

NUMOホームページ: https://www.numo.or.jp/

YouTube : https://www.youtube.com/ChannelNUMO/

Facebook: https://www.facebook.com/numojp/ Instagram: https://www.instagram.com/numo.jp/

メールマガジン解除は「メルマガ解除」と件名記載のうえ下記アドレスへご連絡ください webmaster@numo.or.ip